

9/12

学んで伝える洞爺湖のこと 虻田高が観光ガイド

虻田高校の3年生18人が、洞爺湖温泉小学校の児童を対象に洞爺湖の遊覧船ガイドを行いました。

同校の遊覧船ガイド育成プロジェクトの一環として例年行われています。船が湖上を走りだすと、洞爺湖の成り立ちなどをまとめたパネルを使いながら観光案内をスタート。湖で生きた動植物なども解説し、児童も興味深そうに聞き入っていました。



洞爺湖について解説する虻田高の生徒

9/4

安全運転で充実のシニアライフ 高齢運転者支援講習会

洞爺湖町高齢運転者支援講習会が、洞爺湖文化センターで開かれました。道警の担当者が加齢と交通事故のリスクについて説明し「高齢者は無謀運転は少ないがぼんやりが多い。運転中は十分にスピードを落としてください」と呼び掛けました。

動画を使った動体視力のチェックなどに続いてドライブシミュレーターを体験。参加者は安全運転について理解を深めていました。



安全運転を学んだ高齢運転者支援講習会

9/20~21

遊びながら知る縄文の魅力 とうや湖縄文まつり

第15回とうや湖縄文まつりが入江貝塚公園などで行われました。初日は、山梨大学医学部の安達登教授が「DNAからみた北海道の縄文人」と題して講演を行いました。

2日目の本祭では、縄文文化を体験できる様々な催しが行われ、子どもたちが火起こしや木の枝と鹿角の釣針を使った釣りのゲームなどを楽しみました。最後はホタテの貝殻を使ったフリスビー大会も行われ、参加者が熱戦を繰り広げていました。



木の枝でできた竿を使った釣り体験

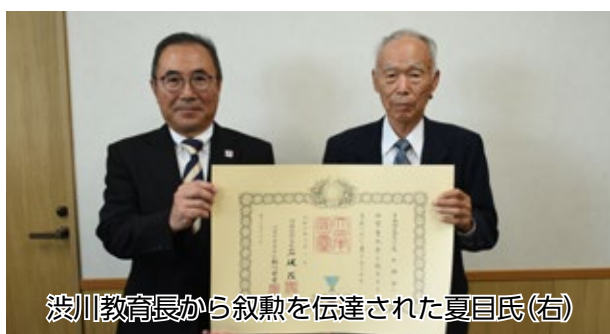
9/16

教育の貢献に感謝 夏目與市氏に叙勲伝達

旧花和小学校校長の夏目與市氏の叙勲伝達式が行われました。

夏目氏は、幌別西小学校を皮切りに虻田小、苫小牧市沼ノ端小などで教壇に立ち、39年間の教員生活で過疎地域の小学校や特別支援教育の指導などに尽力しました。

渋川賢一教育長から叙勲を伝達された夏目氏は「みなさんのおかげで良い思い出をたくさんつくることができました」と周囲の支えに感謝していました。



渋川教育長から叙勲を伝達された夏目氏(右)